



～ 足下に目を向けると ～

令和2年4月16日(木)



昨日は、図書館の風景を紹介しました。今日は、南門付近でふと足下に目を向けると黄色い絨毯のごとくタンポポが一面に咲き誇っていました。普段はなかなか足下に目を向ける余裕がないですが、わずかな時間でも視線を変えてみることによって、同じ景色、風景でもまた一味違ったものになったような気がします。気持ちの持ち方ひとつで周りの景色やものの見え方が変わると言いますが、自分の気持ちを自由自在にコントロールすることは大人でも容易いことではありません。皆さんも家庭にいて常に前向きにモチベーションを維持することなど難しいことだと思いますが、時には本棚の奥にしまっておいた本を手にとってみたり、遠くの景色を眺めてみるなどしてみてもはいかがでしょうか。



